

佐渡の貴重な植物群落 19

小比叡の蓮華峰寺のシイ林

伊藤邦男

所在地 佐渡郡小木町小比叡（こびえ）蓮華峰寺（れんげぶじ）

植生 自然林のスダジイ林の寺林で、暖帯林要素が豊産伝承木としての名・巨木が多い

佐渡の最南端の小木半島の頸にあたる所にあるすり鉢形の谷が小比叡の谷である。この小比叡の谷に建つ蓮華峰寺は、弘法大師が大同2年（807年）に開基した古刹である。建造物中、金堂と弘法堂は国指定の重要文化財である。

1. スダジイ林

寺はスダジイ林の自然林の中に開基され、現在もスダジイの自然林が多く、巨木もみられる（写真1）。



写真1 蓮華峰寺の原植生 シイ林

〔スダジイ林の植生〕

環境 蓮華峰寺の寺林・弘法堂右手斜面 海拔70m 方位NE 傾斜30° 調査面積10×15m²

階層	優占種	高さ	植被率	種数
高木層 (B ₁)	スダジイ	20m	95%	5種
亜高木層 (B ₂)	マダケ	8m	20%	10種
低木層 (S)	ヒメアオキ	2m	30%	17種
草本層 (K)	ヤブコウジ	0.5m	70%	36種

種類組成

B₁ スダジイ4・3 [胸高直径75・45・(分幹・35・35・20) cm] アカガシ2・2 [40・30・(25・20・20) cm] タブ
1・1 [23・22・(35・10) cm] イワガラミ+ ノキシノブ+

B₂ マダケ1・2 ヤブツバキ1・1 モチノキ1・1 ハウチワカエデ1・1 ウラジロガシ+ アカガシ+ スギ+ フジ+
カスミザクラ+ イタビカズラ+

- S ヒメアオキ1・2 ヤダケ1・2 ヒサカキ+2 ツルグミ+ ムラサキシキブ+ モミジイチゴ+ スダジイ+ オオバクロモジ+ ムベ+ ヤブツバキキ+ コナラ+ シラキ+ モチノキ+ スギ+
- K ヤブコウジ1・2 シャガ1・2 キズタ1・2 ミヤマカタバミ+2 アマチャツル+2 ベニシダ+2 ムベ+ イヌドウナ+ ウラジログシ+ テイカズラ+ サルトリイバラ+ コチヂミザサ+ ヤダケ+ モミジイチゴ+ ムラサキニガナ+ ヤブツバキ+ シシガシラ+ ナガバジャノヒゲ+ コシアブラ+ キツネササゲ+ ガマズミ+ ヒロバスゲ+ シロダモ+ スダジイ+ ススキ+ ヒメアオキ+ ヤツデ+ イワガラミ+ ツルリンドウ+ イノデ+ キッコウハグマ+ ナルコユリ+ テイカズラ+ ハナイカダ+ タブ+ ミゾシダ+

<1981-11-15調査>伊藤邦男・近藤治隆調査

2. 暖地要素植物

蓮華峰寺境内の植物目録(1981年調査)によれば、シダ植物以上の高等植物は229種、そのうち植栽種は10種、自生種219種である。そのうち暖地要素植物の主なものは、次の25種で、佐渡の暖地系植物の主要なものが、ほとんどみられる。

(1) 常緑広葉樹

高木	スダジイ(北限)、アカガシ、ウラジログシ、タブノキ、モチノキ、シロダモ
中木	ヤブツバキ
低木	ヒメアオキ、ヒサカキ、ヤツデ、ヤブコウジ
つる木	ムベ、イタビカズラ、テイカズラ、ツルグミ、キズタ

(2) 常緑草本

ナカバジャノヒゲ

(3) 常緑シダ

イノデ、ベニシダ、ヒロハヤブソテツ(北限)、オニヒカゲワラビ

(4) 落葉広葉樹

シラキ、アカメガシワ、ゴンズイ(北限)、クサギ

3. 伝承木・巨木・名木(写真2)

(1) 子授けケヤキ 樹種・ケヤキ(ニレ科)。子種なき婦人抱けば子種を得るの信仰木。樹高12m、胸高幹周4.97m。環境庁選定の「新潟のケヤキの巨樹」(1988)。

(2) 乳の木・乳イチョウと呼ばれる信仰木(写真3)。樹種イチョウ(イチョウ科)。植栽品。樹高10m。胸高幹周5.46m。環境庁選定の「新潟のイチョウの巨樹」(1988)。イチョウの雄木の古木で、茎の一部に栄養がたまり乳房状に垂れ下がる。



写真2 蓮華峰寺のケヤキの大樹：子授けケヤキとして信仰されている。
(幹周4.97m 樹高10m 1989年8月 岡部朋克)



写真3 蓮華峰寺のイチョウの大樹(幹周5.46m)：乳イチョウ(雌株)として信仰されている。

- (3) 天然スギの並木状巨木林下居門より下る坂道80mの間に22本の杉の並木状に林立するが、そのうち9本は胸高幹周3m以上の巨木で環境庁選定の「新潟のスギ巨木林」(1988)である。最大幹周は3.7m。小木岬の谷や沢の原植生は天然スギであり、その証となるレリック(遺存種)的存在として貴重である。
- (4) ウラジロガシ(樹高25m、胸高幹径49cm)、モミ(高さ20m・幹径1m植栽品)、コウヤマキ(植栽品)、センダンバノボダイジュなどは貴重木である。

4. アジサイ寺(写真4)

壇家の人々が、「アジサイ寺」にしたいと、1万本を目標に挿木を続けて20年、現在は1万本のアジサイが境内を埋めている。

保護の現状と留意点

「蓮華峰寺の寺林(スダジイ・アカガシ・タブ林)」、「蓮華峰寺の大イチョウ」、「蓮華峰寺のモミの大樹」は、「小木の重要植物群落および貴重植物」(1982)に選定されている。また「蓮華峰寺の天然スギ(スギ)」、「蓮華峰寺のアジサイ」、「蓮華峰寺の子授けケヤキ」、「蓮華峰寺の乳の木(イチョウ)」、「蓮華峰寺のシイ林(スダジイ)」は、「南佐渡小木(小木町)の花・名木・美林」(1990)に指定されている。寺林として維持されているが、今後とも自然景観をそこなうことない様、保護対策が望まれる。

文 献

佐渡地区・両津市立理科教育センター編(1982) 南佐渡小木の植物・佐渡の植物第1集：佐渡の植物刊行会
伊藤邦男(1990) 南佐渡小木の花・名木・美林：佐渡国小木民俗博物館



写真4 蓮華峰寺のアジサイ：佐渡のアジサイ寺である。